

令和4年(2022年) 12月21日(水) 14028号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

世界の鉱業の趨勢 2022

「メキシコ合衆国」

JOGMEC レポート

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）はこのほど、「世界の鉱業の趨勢 2022」として「メキシコ合衆国 (United Mexican State)」をWebサイトに掲載した。バンクーバー事務所藤すみれ氏がレポート。

その抜粋・要約を紹介する。

1. 鉱業一般のトピックス

2021年の世界鉱物生産量に占めるメキシコの実産量は、銀第1位（世界シェア23.9%）、鉛第4位（4.8%）、モリブデン第5位（7.0%）、亜鉛第5位（5.4%）、金第6位（4.1%）、銅第10位（3.5%）だった。鉱業部門のGDPに占める割合は2.5%。同部門の年間成長率は17年から20年までマイナスで推移していたが、21年は7.1%となった。

20年に新型コロナウイルスの影響を受けたあと生産が回復したに加え、金属価格の上昇により21年の鉱物生産額が前年比で19%増加したことが主な要因とされる。

鉱業投資額は対前年比36.1%増加し4,809.6mUS\$、うち探鉱費は同61.1%増加の545.6mUS\$となった。

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

鉱業部門に対する21年の外国直接投資額（FDI）は同861%増加し、8年ぶりの高水準、統計開始以来3位の高記録を達成した。20年は新型コロナの影響を受けて大幅に落ち込み、294mUS\$であったのに対し21年総額は2,832bUS\$となり、19年の総額658mUS\$を大幅に超えた。

経済省の統計によると、鉱業部門に対する21年FDIの内訳は、カナダ895mUS\$、米国844mUS\$、英国760mUS\$で、この3か国による投資は対鉱業部門FDI総額の88%を占めた。

2. 鉱業政策の主なトピックス

2-1 リチウム資源の国家独占化に向けた鉱業法改正

22年4月17日、Andrés Manuel López Obrador大統領は、リチウム資源の国家独占を目的とする鉱業法改正案を下院に提出し、両院ともにスピード可決された。大統領府の承認を得て改正施行令が4月20日付官報で公布され、翌21日に施行された。

改正法では、新設予定の公共機関がリチウムの探鉱から利用まで管理するほか、新たな鉱業権は付与されず、リチウム鉱床が存在する地域は国有鉱区とすることなどが定められている。

また、今回追加された条文には、「戦略資源に指定されたその他の鉱物」も同様に国が独占する旨が記され、今後いかなる鉱物も政府の宣言によって規制することが可能となる。現時点でリチウム以外の戦略資源指定に関する動きはみられないものの、不透明性が増す内容となっている。

すでに民間企業に付与されている鉱業権に関しては各種手続きが見直され、仮に不正が発見された場合は鉱業権を取り消す措置が想定されている。（次頁へ）

非鉄金属全般

銅 岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046

大阪府松原市三宅中4-20-14

電話：072（289）8936（代）

ファクス：072（289）8937

政府はリチウム資源を活用した新産業の創出に期待をかけているが、メキシコ鉱業会議所は、すでに限られた国家予算から十分な探鉱および開発費を拠出することは困難と想定されることや、現時点で政府が十分な技術やインフラを有していないことから、産業の成長に逆効果となる旨を繰り返し指摘した。

また、現政権発足以降、鉱業権付与凍結が継続していることに加え、本改正の成立により民間の活動がより厳しく規制される場合、鉱業投資の減退は免れず、税収の大幅減少を招くことになると警告した。

改正鉱業法に対して野党や業界から批判的な意見が相次ぐ中、22年5月27日には野党議員団が国家最高裁判所に対し違憲訴訟を提訴。争点となるのは、改正法案が委員会での審議を経ずに直接下院本会議に送られた際の手続き上の欠陥の有無や、憲法第27条に対する違憲性の審査に加え、自由貿易協定違反の有無と予想されている。最高裁による判断が下されるまで1年以上要するとの見方が出ている。

2-2 リチウム国営公社の設立

国営リチウム公社の設立に係る政令が22年8月23日付官報で公布され、翌日24日に施行された。公社はLitio para México (メキシコのためのリチウム、LitioMx)で、エネルギー省の管轄。

主な権限として、リチウムの探鉱、開発、選鉱、利用とそのバリューチェーン構築のための中長期的な戦略プログラム開発や、探鉱から利用までの過程におけるあらゆるプロジェクトの開発、技術研究開発などが定められている。理事会は、エネルギー大臣が理事長を務め、大蔵公債大臣、経済大臣、内務大臣、環境天然資源大臣が理事を務める。業界からは、鉱業法改正や今回の公社設立に関し、技術的ではなく政治的観点に基づき計画が進められていると批判されている。

政府は現時点でリチウム採掘に向けた具体的な計画を打ち出していないものの、AMLO大統領はLitioMX設立後の22年8月末、一連の国家目標の実現には民間投資が必須であり、官民一体の総合的な計画が求めら

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2

れる旨発言した。公社設立に係る政令においては、「リチウム製品の製造、加工、流通の管理については、他の公営機関および民間機関と連携して管理する」と示されたことから、民間参入の扉が開かれると各紙が予想している。

2-3 環境天然資源省、現政権下での露天掘り開発阻止政策を認める

環境天然資源省は22年5月21日付声明の中で、連邦政府が露天掘り採掘に対する環境許可付与を停止している事実を認めた。声明では、複数コミュニティより鉱山開発に反対する声明が発出されていることを同省が認識しているとされ、その例として加Zacatecas Silver社のEsperanza金プロジェクト (Morelos州) が挙げられた。

同プロジェクトの開発に関しては、地元先住民族であるNahua族コミュニティによる強い反発を受けており、Temixco市では22年4月にNGOの後盾のもと、Nahua族が伝統的に占有してきた領域における鉱山活動の禁止が宣言された。声明の中で、同省が反対住民らを支援する旨を宣言したことに加え、「メキシコ政府は、新自由主義時代に許可された多数の採掘許可に鑑みて、露天掘り採掘に対する新たな許可を付与しないという公約を維持している」と明確化した。

現政権下で露天掘り開発に係る許可が非承認となった主なプロジェクトは、Los Cardones金プロジェクト (Invecture Group社、Baja California Sur州)、Ixtaca金・銀プロジェクト (Almaden Mineral社、Puebla州)、San Antonio金プロジェクト (Argonaut Gold社、Baja California Sur州)、Cerro del Gallo金・銀・銅プロジェクト (Argonaut Gold社、Guanajuato州) などがある。

故銅・銅滓
アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森 下 商 店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

日刊金属

外電配信料
(税込)

6 ヵ月 : 46,200 円

12 ヵ月 : 92,400 円

非鉄金属市況10月報告

ベースメタル価格一覧

JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)は、非鉄金属市況・需給動向10月報告(本紙既報)で、ベースメタル価格一覧を以下の通り公表している。



本報告期	銅 LME現物 (US\$/t)	亜鉛 LME現物 (US\$/t)	ニッケル LME現物 (US\$/t)	金 AM・PM平均 (US\$/oz)	プラチナ AM・PM平均 (US\$/oz)	パラジウム AM・PM平均 (US\$/oz)
10月27日	7,524.0	2,956.0	21,575.0	1,664.6	872.5	2,196.0
10月27日	7,525.0	2,755.0	21,750.0	1,638.9	933.5	1,873.5
10月27日	7,777.0	3,096.0	22,400.0	1,715.1	951.0	2,296.0
10月27日	7,420.0	2,755.0	21,300.0	1,633.9	872.5	1,873.5
10月19日	7,420.0	2,755.0	21,300.0	1,633.9	872.5	1,873.5
10月19日	7,621.2	2,959.8	21,935.7	1,665.0	913.1	2,083.0
先物(10月31日)	3か月 7,442.0	2,714.0	21,850.0	-	-	-
Dec 23	7,385.0	2,535.0	22,480.0	-	-	-
Dec 24	7,375.0	2,313.0	23,380.0	-	-	-
2022年(当年)	期初 9,660.0	3,602.0	20,730.0	1,810.3	969.0	1,881.0
期末	7,525.0	2,755.0	21,750.0	1,638.9	933.5	1,873.5
最高値	10,730.0	4,528.0	42,995.0	2,023.0	1,150.0	3,177.0
最低値	3,700.0	2,755.0	19,100.0	1,633.5	834.0	1,816.5
平均	7,158.9	3,570.2	25,325.6	1,808.8	953.5	2,159.3



ロシア：Norilsk Nickel社、北アフリカの港経由での物流に切り替えを検討

パナマ政府、加First Quantum Minerals社およびその現地法人であるMinera Panamá社の間で進められていたCobre Panamá銅鉱山の操業に係る契約内容再交渉に関し、貿易産業省(MICI)は、2022年12月15日付けで声明を発表し、交渉期限であった前日14日までに合意に至らなかったことを明かした。この結果を受け、Laurentino Cortizo大統領は同日に会見を行い、Minera Panamá社に対しCobre Panamá銅鉱山のケア&メンテナンス体制への移行を命じる行政措置を発表した。この措置に係る決議は全会一致で可決されたとのことである。Cortizo大統領は会見で、「平等な利益を確立する契約を通し、持続可能な鉱山操業を行うべく、政府は最良の選択肢を模索する」と発表した。

First Quantum Minerals社は2022年1月、新たな契約の取り決めに先駆け、政府が提示したロイヤルティの大幅な引き上げ等条件に合意していた一方(2022年1月20日付 ニュース・フラッシュ：Minera Panamá

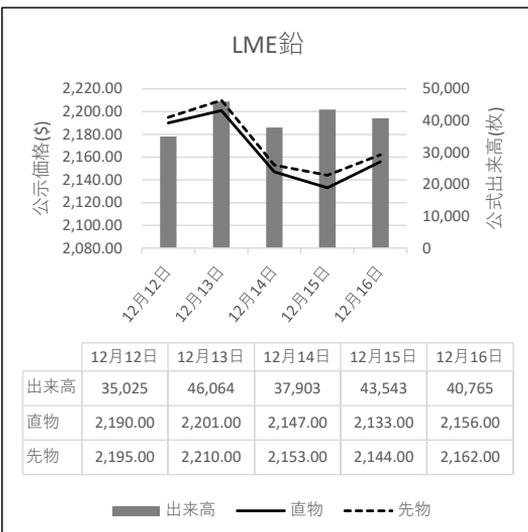
社、Cobre Panamá銅鉱山のロイヤルティ引き上げに合意参照)、MICIの声明によれば、今回企業側からはロイヤルティ率をはじめとする当初の合意内容の根本的な変更が提示されたとのことである。

一方、First Quantum社は声明の中で、Minera Panamá社が提示した条件では、経済パッケージのほぼすべての条件を満たすほか、2022年1月に交わされた原則的合意も盛り込まれていると説明した。しかしながら、契約の満期や安定性、経過措置に関する法的保護の点については合意できないと主張した。また同社は、今後も建設的な対話に応じるとコメントした。

関西地区新年賀詞交歓会日程(本紙既報)

- ◆関西電線販売業協同組合新年賀詞交歓会▷日時：1月11日11時30分～▷会場：スイスホテル南海大阪
- ◆関西非鉄リサイクル協同組合年賀交換会▷日時：1月11日18時30分～▷会場：ザ・ガーデンオリエンタル大阪
- ◆関西電線関連団体賀詞交歓会▷日時：1月12日15時～16時▷会場：中央電気倶楽部5階ホール
- ◆関西亜鉛工業会新年会▷日時：1月27日18時～▷会場：うかむ瀬

LME公式値週間推移 12月12日～12月16日(現地)



故銅市況

20日朝入電の海外相場は、LME (ロンドン金属取引所) 銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,231.50ドルより90.50ドル高の8,331.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,234.00ドルより69.25ドル高の8,303.25。3か月物の前場売値は、前営業日の8,276.00ドルより90.00ドル高の8,366.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,266.50ドルより53.50ドル高の8,320.00ドル。COMEX (ニューヨーク商品取引所) 銅相場の3月限は、前営業日の376.15セントより2.15セント高の378.30セント。SHFE(上海期貨交易所) 銅相場の1月限は、前営業日の6万5,460元より150元安の6万5,310元。

20日の東京為替市場TTSレートは、前日の137.22円より1.68円の円高ドル安、1ドル=135.54円。20日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,331.00ドル。この値と20日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日より横ばいの116万7,000円。(12:51更新による)

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(12月19日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1022~1027、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは987~992、並銅は952~962、込銅 (高品位 = 約97%) は942、セバは675~680。コーペルは要り用筋616、それ以外は601ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋626、それ以外596~606どころの値頃。並青銅鋳物削粉は833~838どころ。

小口市相中相場(1トン前後)では、ピカ線が1002~1022、上銅新くずが967~987、普通上銅が942~962、2号銅線が934~954、並銅が932~952、込銅(94-97%)が880、込銅(90-93%)が882、下銅が431~481、セバが640~675、コーペルが556~601、黄銅棒地が551~596、黄銅削粉が546~591、黄銅ラジが511~519、交叉ラジが549~606、黄銅銅鋳物が535~542、送りが332~351、上青銅鋳物が830~850、並青銅鋳物が810~825、上青銅鋳物削粉が825~845、並青銅鋳物削粉が800~820どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (12月前半)

2S=225円~245円、63S=209円~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=100円~109円、エンジンココロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=101円~109円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

関西地区 (12月前半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=149円~153円、機械鋳物=106円~109円、ダライ粉=90円~93円、ビス付サッシ=88円~123円、缶プレス=83円~88円。

この日、電気銅建値は118万円に据え置かれた。

為替動向

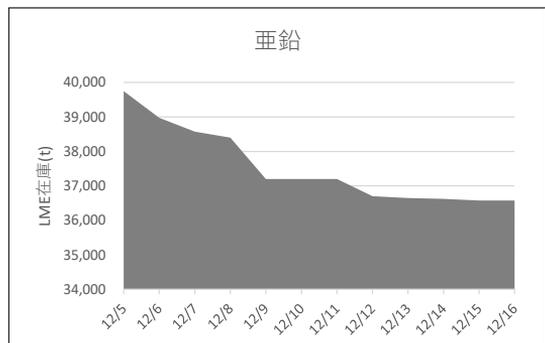
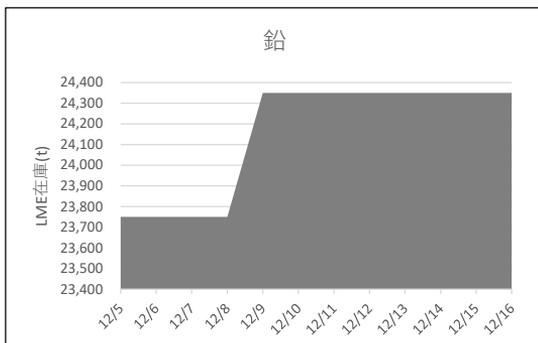
19日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前週末と比べ0.0040ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0570ドル~1.0580ドルで推移した。ECBの積極的な金融引き締めで欧州景気の下押しが懸念されるなか米国の金利が上昇、欧米の金利差が意識されユーロ売りドル買いが優勢になった。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0030ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2120ドル~1.2130ドルで推移した。

19日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前週末と比べ0.15円の円安ドル高、1ドル=136.85円~136.95円で取引を終えた。前週、FRBのパウエル議長がインフレ抑制のため利上げを継続する姿勢を示したことで米国の長期金利が上昇、円売りドル買いが進んだ。ただ、日本政府と日銀のアコード見直し論が円の下値を支えた。

20日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.97円の円安ドル高、1ドル=136.80円~136.82円で推移した。前日、米国の長期金利が3.59%まで上昇、金利低下の一服を受け円売りドル買いが優勢になった。ただ、日銀の金融政策決定会合の結果公表が控えており円の下値を探る動きは限られた。

円は対ユーロでも下落。同じく0.87円の円安ユーロ高、1ユーロ=145.17円~145.19円で推移した。ECBの積極的な利上げ姿勢が円売りユーロ買いを促した。

LME認定倉庫在庫推移 12月5日~12月16日(現地)





LME銅相場は反発 直物終値は8,303.25ドル
 COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は続落
 LME非鉄相場はまちまち 亜鉛直物終値は3,052.00ドル



20日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、12月17日入電の8,231.50ドルより99.50ドル高の8,331.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.21%高。この週1.88%の下落。12月に入って1.62%の上伸。3か月物の前場売値は、12月17日入電の8,276.00ドルより90.00ドル高の8,366.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.09%高。この週1.87%の下落。12月に入って1.96%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地12月16日の8万4,100トンより525トン減の8万3,575トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、12月限が、12月17日入電の376.15セントより2.15セント高の378.30セント。3営業日ぶりの反発で0.57%高。この週2.47%の下落。12月に入って1.43%の上伸。1月限は、12月17日入電の376.15セントより2.10セント高の378.25セント。3営業日ぶりの反発で0.56%高。この週2.45%の下落。12月に入って1.18%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる1月限が、12月17日入電の6万5,460元より150元安の6万5,310元。3営業日の続落で1.82%安。この週2.23%の下落。12月に入って0.80%の上伸。2月限は、12月17日入電の6万5,490元より160元安の6万5,330元。3営業日の続落で1.83%安。この週2.24%の下落。12月に入って0.94%の上伸。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、12月17日入電の2万3,750.00ドルより450.00ドル安の2万3,300.00ドル。反落して1.89%安。この週5.67%の下落。12月に入って1.41%の上伸。3か月物の前場売値は、12月17日入電の2万3,700.00ドルより365.00ドル安の2万3,335.00ドル。反落して1.54%安。この週5.24%の下落。12月に入って2.91%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地12月16日の3,005トンより10トン減の2,995トン。

鉛は続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、12月17日入電の2,156.00ドルより23.00ドル高の2,179.00ドル。2営業日の続伸で2.16%高。この週1.27%の下落。12月に入って0.69%の上伸。3か月物の前場売値は、12月17日入電の2,162.00ドルより6.50ドル高の2,168.50ドル。2営業日の続伸で1.14%高。この週2.41%の下落。12月に入って0.07%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地12月16日の2万4,350トンよりトン減の2万4,350トン。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、12月17日入電の3,127.00ドルより67.00ドル安の3,060.00ドル。4営業日の続落で6.96%安。この週5.76%の下落。12月に入って2.89%の上伸。3か月物の前場売値は、12月17日入電の3,097.50ドルより70.50ドル安の3,027.00ドル。4営業日の続落で7.29%安。この週5.96%の下落。12月に入って2.19%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地12月16日の3万6,575トンよりトン減の3万6,575トン。

アルミも続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、12月17日入電の2,354.00ドルより27.00ドル安の2,327.00ドル。2営業日の続落で2.88%安。この週5.16%の下落。12月に入って2.51%の下落。3か月物の前場売値は、12月17日入電の2,398.00ドルより34.00ドル安の2,364.00ドル。2営業日の続落で2.72%安。この週4.98%の下落。12月に入って2.27%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地12月16日の47万7,650トンより万1,875トン増の47万9,525トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、12月17日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、12月17日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、12月17日入電より横ばいの2,390.00ドル。この週29.46%の下落。12月に入って0.21%の上伸。3か月物の前場売値は、12月17日入電より横ばいの2,390.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、12月17日入電の2万8,850.00ドルより1,325.00ドル安の2万7,525.00ドル。3営業日ぶりの反落で4.59%安。この週7.79%の下落。12月に入って3.87%の上伸。3か月物の前場売値は、12月17日入電の2万9,100.00ドルより1,325.00ドル安の2万7,775.00ドル。3営業日ぶりの反落で4.55%安。この週7.57%の下落。12月に入って4.77%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地12月16日の5万3,862トンより498トン増の5万4,360トン。

LME公示価格(US\$)／12月19日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,331.00	23,300.00	2,179.00	3,060.00	2,327.00	1,860.00	2,390.00	27,525.00
	前営業日比	99.50	▲ 450.00	23.00	▲ 67.00	▲ 27.00	0.00	0.00	▲ 1,325.00
先物	公示価格	8,366.00	23,335.00	2,168.50	3,027.00	2,364.00	1,860.00	2,390.00	27,775.00
	前営業日比	90.00	▲ 365.00	6.50	▲ 70.50	▲ 34.00	0.00	0.00	▲ 1,325.00

海外非鉄金属相場

(12月20日 入電・現地 12月19日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 12月限, 1月限, 2月限, 3月限, 4月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格 (地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2355.0 (25.0), 2301.5 (▲ 4.4)

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35

■ロンドン相場 (ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1790.80 (▲ 1.75), 10600 - 11200, 3.60 - 3.90, 1.71 - 1.81, 210 - 240, 8.50 - 10.00, 9.25 - 10.90, 46.00 - 47.00, 22.50 - 25.00, 3500 - 3800, 320.0 - 350.0, 88 - 93

■KLT M錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (19日), (20日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.4185, 4.4375

■LME在庫 (トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 83,575 ▲ 525, 2,995 ▲ 10, 24,350 -, 36,575 -, 479,525 1,875, 2,020 -, 3,000 -, 54,360 498

■上海在庫 (トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 64,041 ▲ 14,505, 92,373 1,131, 22,642 2,214, 55,421 11,420, 3,208 ▲ 321

■LMEプレマーケット (ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (12/20), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8,309.5 -, 23,300.0 -, 2,159.0 -, 3,011.5 -, 2,369.5 -, -

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 65310 18660 23935 15515 216980, 65330 18605 23855 15510 214130, ▲ 150 ▲ 85 ▲ 325 ▲ 5 ▲ 700, 76102 161793 149993 30876 96989

※20日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8331 23300 2179 3060 2327 27525, 65310 18660 23935 15515, ▲ 1 ▲ 101 ▲ 1 ▲ 14 ▲ 7 ▲ 228 ▲ 7 ▲ 31 ▲ 9 ▲ 17 ▲ 6

非鉄金属製品相場

(12月20日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	1480	1435	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F		
建築用0.3ミリ	1530	1485	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	56~58	
銅大板2×1×2	1610	1635	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	99.5~102	
銅管(ベース)	1660	1635	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	104~107	
水道用管(m当たり)13ミリ	1570	1545	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	152~155	
銅棒25ミリ	1390	1405	軽圧品		大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1445	1450	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm	31.9~33.9	
銅線0.9ミリ	1470	1465	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq	87~92.5	
銅帯6×50	1400	1405	〃 大板1ミリ	740	765	14sq	217~231	
銅平角線	1670	1635	〃 5052板	795	815	CV-T		
黄銅小板2.0ミリ	1210	1205	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38	1654~1758	
〃 0.3ミリ	1240	1235	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60	2547~2707	
黄銅大板2×1×2	1360	1385	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100	4279~4548	
黄銅管	1705	1685	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38	2653~2815	
復水器用黄銅管	1675	1655	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60	3705~3931	
黄銅棒快削25ミリ	980	1000	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)		
六角棒	1010	1030	貴金属(一般小口向け)			3C×2	129-132	
四角棒	1040	1060	白金(グラム)	◆ 4878		4C×2	173-177	
鍛造用	1020	1040	パラジウム(グラム)	◆ 8409		6C×2	246-252	
ネーバル	1120	1140	金(グラム)	◆ 8520		7C×2	281-288	
高力	1120	1140	銀(キログラム)	◆ 113630		合金鉄 10月輸入単価 (CIF)		
黄銅線6ミリ	1385	1385	レアメタル輸入価格 10月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	270	
黄銅平角線ロール仕上	1585	1595	金属ケイ素(99.99%未満)	488		〃 その他	315.6	
黄銅条1.5×100	1205	1220	モリブデン酸化物	3714		フェロシリコン55%以上	354	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2630	2820	タンタル	53773		フェロクロム4%以上炭素含有	280.8	
〃 パネ用0.3ミリ	2860	3060	マグネシウム	516		フェロモリブデン純分60%以上	3766	
リン青銅棒25ミリ	2800	3010	コバルト	8393		フェロバナジウム	3563	
リン青銅線3ミリ	3100	3310	インジウム	32605		フェロニッケル33%未満	669	
洋白板一般用1.0ミリ	3840	3990				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326	
〃 パネ用1.0ミリ	3990	4150						

減摩合金	12月16日改定	銅合金地金	12月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4205	BC 1種	1235
2種	4095	2種	1550
3種	3970	3種	1630
4種	3495	6種	1335
5種	3345	7種	1450
7種	1255	YBSC 3種	1110
8種	1115	LBC 3種	1575
9種	965	PBC 2種	1650



https://home.nikkankinzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1180(19) 金 7,914(20)
 () 実施日 電気鉛 357(7) 銀 103,150(20)
 電気亜鉛 469(19) 錫(99.99%) 4,800(14)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (12月20日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 37,000 ~ 39,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場
1トン以上外税持込			高値	安値	高値
1号銅線	1062	1057	電気銅 ◎	1150	1147
2号銅線	1020	—	電気亜鉛	453	447
上銅(新切)	1033	1027	蒸留亜鉛	441	435
雑ナゲット	891	887	再生ダイカスト亜鉛2種	381	375
並銅	975	955	再生亜鉛(98%)	330	324
下銅	956	927	電気鉛	338	335
銅削粉	950	930	再生鉛1号	320	313
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	325	318
新切黄銅セバ	775	786	錫1号	◆3500	◆3450
コーベル	743	744	アンチモン	1650	1600
黄銅棒地	741	732	ニッケル(メッキ用)	4050	4000
黄銅削粉	735	728	コバルト	7400	7100
並黄銅	695	662	セレニウム	3100	2900
黄銅ラジエター	584	572	ビスマス	1500	1400
交叉ラジエター	643	613	カドミウム	600	550
黄銅鑄物	700	—	マグネシウム合金	470	450
山送り(55%)	380	—	アルミ地金99.70%	◆365	◆361
上青銅鑄物	833	—	アルミ二次地金99%	828	823
並青銅鑄物	831	807	〃 90%	508	503
上青銅鑄物削粉	826	—	アルミ二次合金ADC12	429	424
並青銅鑄物削粉	816	792	鑄物用C2BS	456	451
新切リン青銅(仲間)	—	1049	青銅合金地金3種	1570	1560
〃 (鑄物)	947	—	〃 6種	1290	1280
リン青銅削粉	865	845	ハンダ錫60%	2825	2785
新切洋白(電子材)	877	852	〃 50%	2455	2405
新切亜鉛	228	228	〃 40%	2155	2095
ダイカストくず	193	193	減摩合金2種	4085	4055
亜鉛ドロス	172	183	〃 4種	3485	3460
上鉛	145	143	〃 7種	1200	1150
電池素鉛ケース込	25	25	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	90
活字鉛	130	127		〃 グライ粉	75
新切アルミ1級	260	254		高耐食ステンレスSUS316	250
新切サッシ1級	260	252		耐熱ステンレスSUS310	450
新切合金1級	245	232		13クローム 新切	23
機械鑄物1級	190	197		ハイス 9種	255
ビス付サッシP	221	212			
合金削粉P	135	141			
込ガラP	125	130			
カン・バラ	183	169			

QRコード 非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202212